

情 報 公 開 文 書

研究の名称	エジンバラ産後うつ病質問票による産後うつ病発症の予測性と産後うつ病発症の要因に関する研究
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	富山大学学術研究部 医学系母性看護学 教授 長谷川ともみ
研究の概要	<p>【研究対象者】 2020年7月1日から2022年6月30日までに富山大学附属病院で分娩をし、産褥入院中と産褥1か月においてEPDSを実施された褥婦さんを対象とします。死産後の褥婦さん、富山大学附属病院において産褥1か月健診を未受診の褥婦さんは含まれません。</p> <p>【研究の目的・意義】 産褥入院中のEPDS得点が産後うつ病発症をどの程度予測するかを後方視的に調査し検討することで、医療現場におけるEPDSスクリーニングの予測性とその要因を明らかにすることを目的としています。これにより、医療者がEPDSスクリーニングの活用に関する正しい知識を持ち、産後のメンタルヘルス支援に寄与できると考えています。 <u>産後うつ病発症</u>：本研究では、退院後から産褥1か月までに産科医から精神科受診を促された状態または精神科医に産後うつ病と診断された状態と定義します。</p> <p>【研究の方法】 妊娠中から産後1か月までの電子カルテ情報に基づき解析を行います。本研究による新たな情報収集は行いません。</p> <p>【研究期間】 承認日～令和7年3月末日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究成果は、個人を特定できないようにした上で、日本母性衛生学会への学会報告及び富山大学修士論文発表会で公表する予定です。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	<p>富山大学附属病院で分娩した女性の産後うつ病発症について電子カルテから調査を行います。調査内容は、産後うつ病発症の有無、産褥入院中のEPDS得点、産褥1か月健診でのEPDS得点、対象者の属性因子、育児支援に関する質問表、妊娠期の関連因子、分娩期の関連因子、産褥期の関連因子に関する情報です。調査項目の具体的項目は以下に示します。</p> <p>産後うつ病発症についての情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院後から産褥1か月までにおける産科医からの精神科受診促しの有無 ・退院後から産褥1か月までにおける精神科医による産後うつ病診断の記載 <p>EPDSについての情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産褥入院中におけるEPDS得点 ・産褥1か月健診時のEPDS得点

	<p>個人属性についての情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出産時年齢 ・ 里帰りの有無 ・ 非妊時の家族形態（核家族、拡大家族） ・ 非妊時 BMI ・ 妊娠時における婚姻の有無 ・ 喫煙の有無 <p>妊娠期についての情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 育児支援に関する質問表からの情報 ・ 精神疾患合併、既往の有無 ・ 未受診妊婦 ・ 望まない、望まれない妊娠の有無 ・ 胎児異常、疾患の有無 ・ 不妊治療（人工授精、体外受精、顕微授精）の有無 ・ 不育症治療の有無 ・ 分娩歴（初産、経産婦、死産歴の有無） ・ 多胎（双胎、品胎）の有無 ・ 母体合併症（高血圧合併妊娠、心疾患合併妊娠など）の有無 ・ 産科的合併症（妊娠高血圧、妊娠糖尿病など）の有無 ・ 母体搬送の有無 ・ 整腸剤内服の有無 <p>分娩期についての情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児の NICU（新生児集中治療室）小児科入院の有無 ・ 児の出生体重 ・ 分娩様式（正常分娩、クリステレル胎児圧出法、吸引分娩、予定帝王切開、準緊急帝王切開、緊急帝王切開） ・ 分娩時週数（37 週以上、37 週未満） <p>産褥期についての情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産後のサポートの有無 ・ 産褥入院中における地域への連絡票送付の有無 ・ 産後貧血（Hb：10g/dl 未満）の有無 ・ 入院中の母乳分泌
<p>研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名</p>	<p>富山大学学術研究部 医学系母性看護学 教授 長谷川ともみ</p>
<p>研究資料の開示</p>	<p>研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。</p>
<p>試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）</p>	<p>富山大学学術研究部 医学系母性看護学 教授 長谷川ともみ</p>
<p>研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口</p>	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p>

電話 076-434-7430

F A X 076-434-7430

E - mail thase@med.u-toyama.ac.jp

担当者所属・氏名 富山大学学術研究部 医学系母性看護学
教授 長谷川ともみ